7・8月の まちのわだい

8/16　熱気球インターハイ

8/18　ふれあい運動交流会

8/18　納涼盆踊り大会

8/28　防災トレーニング

9/2　こども園うんどうかい

8/21 全道で大活躍！

卓球・サッカー結果報告

８月21日、令和５年度北海道中学校体育大会、第53回北海道中学校卓球大会でベスト32になった石井愛菜さん、令和５年度北海道中学校体育大会、第62回北海道中学校サッカー大会で３位に入賞した上中サッカー部が教育長へ結果報告に訪問しました。

石井さんは、「全道での今の自分の力を測ることができた」と話し、サッカー部キャプテンの千年さんは「チームが一丸となり、成長することができた」と、それぞれ大会を振り返りました。

上士幌町SDGs推進 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

第２回「SDGs未来都市ワーキンググループ」を開催しました！

８月29日に、第2回「SDGs未来都市ワーキンググループ」を開催しました。今回は、町内で行われている身近な活動について知ることをテーマに、ワーキンググループメンバーが主催している活動について発表していただきました。

町内ではさまざまな活動が行われていますが、入ってみたくても情報がないため入りづらいなどの課題があります。次回以降は、町内の活動をつなぎ、未来都市計画の目標のひとつである「誰もが生涯活躍のまちづくり」の指標となるようなしくみの構築を検討していきます。

第50回「北海道バルーンフェスティバル」で さまざまな脱炭素の取組を実施しました！

８月10日から13日の４日間開催された第50回「北海道バルーンフェスティバル」の期間中、CO2の実質ゼロ達成を目指して「ゼロカーボンバルーニング宣言」を表明し、さまざまな取り組みを実施しました。

カーボン・オフセット

上士幌町では、森林のＣＯ２吸収量を販売し、売り上げを町有林の間伐等保全活動のために活用する「オフセット・クレジット」の取り組みを行っています。

本大会に参加した63機の熱気球から排出されたＣＯ２は、本町のオフセット・クレジットの制度を活用して「埋め合わせ」しました。

竹繊維のスプーン・フォーク・箸のセットを無料配布

会場整備にプラスチック廃材をリサイクルした杭を一部活用

SDGs・ゼロカーボンの展示ブースを会場に設置

ＳＤＧｓの取り組みは、小さなことからこつこつと進めていくことが大切です。イベントのときも、通常の業務にあたっているときも、ＳＤＧｓの各ゴールを意識して取り組みを進めてまいります。

電気の「種類」って？～発電方法が違います！

電気に関するコラム第３回です。前回は電気料金の値上げと電気料金の見直し方についてご紹介しました。

今回は電気の「種類」に関してのお話です。色々な区分けがありますが、電気が作られる「発電方法」に着目したいと思います。大きく分けると火力発電、原子力発電と再生可能エネルギーによる発電の3つの種類があります。再生可能エネルギーは、細分化すると太陽光、風力、水力、地熱、太陽熱、自然界に存在する熱、バイオマスなどがあり、全国各地で色々な種類の電気が生まれています。

皆さんは、ご自宅の電気がどのように発電された電気か、ご存じでしょうか。例えば再生可能エネルギー由来の電気に変えてみると、発電時の二酸化炭素排出量が抑えられ、環境への配慮につながり未来を守ることもできます。なお、上士幌町には「かみしほろ電力」があり、町内の牛のふん尿を活用したバイオガス発電により作られた環境に優しい電気を販売しています。野菜などのように地元の物を使うイメージで、電気の生産者が近くにいるという安心感がありますね。

令和5年度 「上高たより」

上士幌高校です！

文責：教頭

No.66
令和 5 年
9 月25日

TITLE：暑かった８月

今年の夏はとてつもなく暑く、学校が始まった18日以降も熱中症警戒アラートが連日発令されました。そんな中、有志生徒と今年はＪＩＣＡ実習生も加わったチームが、納涼盆踊り大会に出場しました。テーマは「フルーツ」で、数日前から段ボールなどで作成しました。当日は気温が高い中、最後まで精一杯踊りましたが、結果は「準優勝」。目指した優勝には届きませんでしたが、昨年より順位をあげることはできたので、生徒達は「来年こそは」と意気込んでいました。

もう一つうれしい事が。吹奏楽部が高文連十勝支部音楽発表大会で「最優秀賞」を受賞し、２年連続の全道大会出場を決めました。大会は10月4、5の両日に小樽市民会館で行われます。応援よろしくお願いします。

△今年はフルーツ

△全道大会出場が決まり全員でポーズ

上士幌高校新聞局通信

月刊 上高

交通安全講話がありました

文責 塚本 康太

９月11日（月）に本校で交通安全講話が行われました。いつもは帯広警察の方ですが、今回は私たちと同じ高校生だった娘を事故で亡くされた方の話でした。辛い思いをしながら話されたのを聞いて、自動車はとても便利だし必要不可欠な道具でもあるけれど、事故が起きてしまうと大変なので、運転する人も歩行者など周りに注意していくべきだと感じました。また、自動運転の車などの開発が進み、交通事故の被害などが減っていると聞いて驚きました。自分も近いうちに自動車の免許を取得する予定なので、近い話だとも思いました。また、よく自転車に乗っているので、周りにしっかりを気を配って走行した方が自転車の関係する事故も大幅に減少していくのではないかと感じました。

△自動車学校にも行くので真剣に聞く3年生

△大変な事故の現場の写真もありました

△生徒会長が代表してお礼をしました

Kamishihoro High school

町民文芸

短歌

ケーセラーセラと笑っていたる二年前忘れ怠り不本意つづく　尾野よし乃

盆踊り娘のアーニャは人気者子供たちから追いかけられる　中濵夏希

自家製の赤紫蘇摘んで紫蘇ジュースクエン酸入れると色鮮やかに　松田理恵

バスケット自力で五輪手繰り寄せ彼らの勇姿に元気もらった　米森真弓

現れた可愛いい小雀怪我をして直に回復空へ飛び立つ　すみれ

九月入り秋の気配のする中に残暑はきびしく夏服はなせず　加藤秋子

暑い風受けつつ向う図書館へ歩く小道に黄葉の落ちくる　鈴木豊

休日の今日は快晴たまってる洗濯物を洗い心安し　高橋博和

団栗をくわえて走るエゾリスをしばらく眺めて飽きること無く　中村仁志

送迎の車を下りる足元にひらりと落ちた楓の葉っぱ　高木誠也

助っ人に呼びし息子は逞しく垣の一位の剪定始む　石川裕子

編集後記

➲ 今月号で広報かみしほろは666号となりました。昔はわかりませんが、近年は月１号発行しておりますので、666号（666か月）前はざっと55年と半年、昭和43年になります。そこで書庫を漁ってみたところ、昔の広報が出てきました。確認できた最古のもので昭和48年４月12日発行。なかなか興味深いので本誌への掲載も考えたのですが、昔の表現はとても過激（野犬！毒〇！など）なので、ちょっと難しそうです…T

広報かみしほろ 11月号は10月25日（水） 発行予定

戸籍の窓口

令和５年 8 月末現在の 人口

男　性	2,380人（-1人）
女　性	2,425人（-4人）
人　口	4,805人（-5人）
世帯数	2,572世帯（-2世帯）

令和 5 年度 ふるさと納税寄付金

8 月分	5,763 件
	86,358,520 円
累計	18,271 件
	279,684,900 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※８月末現在

寄　付（9/12まで）

➲ ８月17日、警進会様が町の防犯や交通安全推進のため、56,768円を寄付されました。

上士幌町民憲章

1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。